

白井健三選手が神奈川県特別表彰を受賞！

平成25年10月9日 神奈川県庁



黒岩知事から特別表彰を受けた白井健三選手(左) = 県庁

2013年10月にベルギーにて行われた世界体操選手権の男子ゆかで、日本史上最年少で金メダルを獲得した当クラブ選手の白井健三君(高2)に9日、黒岩祐治県知事から神奈川県特別表彰が贈られました。白井選手はこのゆかを最も得意としていて、2011年の全日本選手権では2位、昨年のアジアシニア選手権では初出場での優勝を飾り、今年の実日本選手権では世界選手権への派遣基準得点である15.900で優勝し、世界選手権への切符を手に入れました。

今回の世界選手権ではゆかの4回ひねりが新技として認められ、「シライ」の名前が付きました。跳馬にも出場し、4位という見事な成績を収める事が出来ました。

県庁で行われた贈呈式では「国を代表して世界選手権を戦ってきましたが、神奈川県民としても代表として戦ってきたので、こういう賞をいただけて、うれしく思います。」と喜びを語りました。

神奈川県特別表彰は、スポーツ分野などで極めて顕著な功績を挙げた神奈川県ゆかりの選手・団体に贈られます。白井選手には神奈川県議会議長表彰も贈られました。